2025 年（令和 7 年度）　看護教育研修計画書

北秋田市民病院　看護部（教育委員会）

研修時間：13：30～14：30（研修内容により時間変更あり）
研修方法：ナーシングスキル・セーフティ＋研修の場合は視聴と確認テストまで実施（100 点）
◎印：クリニカルラダーレベル別レポート（形式指定あり）研修月の 28 日までに所属部署長に提出（提出期限厳守）
ラダー受講者は、研修受講（ナーシングスキルでの視聴の場合）➡視聴歴とテスト結果印刷➡研修月の 28 日までに各部署の教育委員へ提出（提出期限厳守）
評価欄：＜ナテ＞ナーシングスキルでのテスト（100 点）を実施

【　新入職員研修　】R7 年４/1（火）～10（木）8 日間（土日除く）

	研修名	研修日	研修方法	目的／目標	講師	評価	研修担当	場所
1.	新人職員オリエンテーション	4/1（火）	集合	病院看護部の組織を理解し自覚を高め、看護の知識・基本・技術を学ぶ	看護部	アンケート	看護部	大会議室
2.	継続教育について	4/2（水）	集合	クリニカルラダーの基本を学び活用のポイントを学ぶ	教育委員会	アンケート	教育委員会	研修室
3.	医療安全研修	4/2（水）	集合	医療安全の基本について学ぶ	浪岡佳奈子師長	アンケート	教育委員会	研修室
4.	感染対策研修	4/2（水）	集合	基本的な感染対策を理解し、実践できる	感染対策室	アンケート	教育委員会	研修室
5.	システム研修 電子カルテ、PDA、スポットチェックの操作	4/3（木） ～ 4/4（金）	演習	業務に必要なカルテ入力の内容を理解し、操作を習得できる	教育委員会 記録委員会	アンケート	教育委員会	5 階東研修室
6.	看護記録の基礎	4/7（月）	ﾅｰｼﾝｸﾞｽｷﾙ・講義	看護記録の基本的な知識を知り、記録の留意点と正しい記録を学ぶ	記録委員会	アンケート	教育委員会	研修室
7.	摂食嚥下と食事介助	4/7（月）	集合	摂食嚥下と食事介助の基本を知ることができる	（ＳＴ）	アンケート	教育委員会	5 階東研修室
8.	「看護技術研修」 口腔ケア　吸引　経口与薬	4/7（月）	演習	口腔ケアの意味を知り準備とケア介入ができる 吸引の準備と正しい手順で実施ができる	主任会、教育担当	アンケート	教育委員会	5 階東研修室
9.	「看護技術研修」オムツ交換	4/7（月）	演習	適切なオムツのサイズが選択、交換ができる	主任会、教育担当	アンケート	教育委員会	5 階東研修室
10.	「看護技術研修」シーツ交換	4/7（月）	演習	手順、注意点について実践を交えながら習得できる	主任会、教育担当	アンケート	教育委員会	5 階東研修室
11.	「看護技術研修」 移乗動作の介助法	4/8（火）	演習	移乗動作の基本理解することができる	工藤隆義 （理学療法科技師長）	アンケート	教育委員会	5 階東研修室
12.	輸液ポンプ・シリンジポンプの操作	4/8（火）	演習	輸液ポンプ・シリンジポンプの操作方法を理解できる	臨床工学士	アンケート	教育委員会	5 階東病棟
13.	「看護技術研修」 ・インスリン注射、自己血糖測定について、採血、静脈注射、点滴	4/8（火）	演習	・糖尿病の基礎知識を知る ・インスリン注射と自己血糖測定の仕方を学ぶ ・正しい手順で安全に採血・注射ができる技術を習得する ・正しい手順で安全に静脈注射ができる技術を習得する	主任会、教育担当	アンケート	教育委員会	5 階東研修室
14.	「看護技術研修」 ・滅菌物の取り扱い、滅菌ガウン、滅菌手袋の着脱、	4/9（水）	演習	・患者に使用する医療器材による患者への感染予防を行う ・患者および医療従事者への感染防止を学ぶ	主任会、教育担当	アンケート	教育委員会	5 階東研修室
15.	「看護技術研修」 ・導尿、尿道カテーテル、浣腸、摘便、陰部洗浄	4/9（水）	演習	・準備、手順、注意点について理解できる ・正しい手順で安全に実践できる	主任会、教育担当	アンケート	教育委員会	5 階東研修室
16.	接遇について	4/9（水）	ﾅｰｼﾝｸﾞｽｷﾙ・演習	ロールプレイを通し接遇の基礎知識を学ぶ	接遇委員会	アンケート	教育委員会	研修室
17.	医療安全研修	4/10（木）	集合	安全確認のルールの大切さを理解し実践できる	浪岡佳奈子師長	アンケート	教育委員会	研修室
18.	感染対策研修・標準予防策について	4/10（木）	演習	感染対策の必要性を理解し、実践方法を学ぶ	感染対策室	アンケート	教育委員会	研修室

【　レベル　Ⅰ－①　】　基本的な看護手順に従い必要に応じ助言・指導を得て看護を実践する

	研修名	研修日	研修方法	目的／目標	講師	評価方法	研修担当	研修場所
1.	クリティカルパスについて	4/11～30	OJT	クリティカルパスの基礎を知ることができる	クリパス委員会		教育委員会	各部署
2.	バイタルサインの評価	5/1～21	ﾅｰｼﾝｸﾞｽｷﾙ	バイタルサインの正常と異常の状態を知り、評価時の注意事項を理解する	教育委員会	ナテ	各部署委員	各自
3.	医療機器について	5/16（金）	集合	医療機器について理解し安全に使用できる	臨床工学士		教育委員会 （成田）	ME センター
4.	当院における固定チームナーシング	5/23（金）	集合	当院の看護提供方式を理解する	業務委員会		教育委員会 （佐藤）	中会議室 13：30～
5.	看護必要度	5/26～6/6	OJT	看護必要度の意味と評価方法を学び、適切な評価につなげる	記録委員会	ナテ	各部署委員	各自
6.	褥瘡の概要	6/13（金）	集合	褥瘡ケアに必要な基本的な知識と技術を習得する	褥瘡委員会		教育委員会 （明日香）	中会議室
7.	看護師向け身体診察　初級編	6/1～21	ﾅｰｼﾝｸﾞｽｷﾙ	身体診察の意義と方法及び医師に状態報告するポイントについて学ぶ	教育委員会	ナテ	各部署委員	各自

8.	夜勤導入前研修	6/9（月）	集合	当院の夜勤業務の特殊性と流れについて理解し不安が軽減できる	教育委員会		教育委員会 （出川）	中会議室 13：30～
9.	リフレッシュ研修	6/20（金）	集合	同期との親睦を深めリフレッシュすることができる	教育委員会		教育委員会 （織山・出川）	
10	医療安全　アキルス入力について	6/20～30	OJT	インシデント報告の意義を理解し対策につながる報告ができる	安全推進委員会		各部署委員	各部署
11	放射線検査時の注意点	7/11（金）	集合	放射線検査時の注意点を理解し、介助することができる	放射線科技師長		教育委員会 （めぐみ）	中会議室 13：30 分～
12	サマリーの書き方	7/1～7/21	OJT	継続看護のためのサマリーを書くことができる	記録委員会		各部署委員	各部署
13	やさしい心電図の読み方. 基礎編	8/1～21	ﾅｰｼﾝｸﾞｽｷﾙ	心電図の基礎的な部分を学び臨床に活かせる知識を身につける		ナテ	各部署委員	各自
14	シミュレーション研修	8/25（月）	演習	患者の状況判断と優先順位の考え方を理解する。先輩スタッフへの応援ができる	教育委員会	アンケート	教育委員会 （織山・藤田）	5 階東研修室 13：30～
15	◎認知症とは何か：病態と治療について	9/1～21	ﾅｰｼﾝｸﾞｽｷﾙ	認知症看護の基本的知識と薬物療法の留意点を学ぶ		ナテ レポート	各部署委員	各自
16	リフレッシュ研修	9/26（金）	集合	同期との親睦を深め、リフレッシュすることができる	教育委員会		教育委員会 （織山･明日香）	
17	◎アサーティブコミュニケーション	10/2～21	ﾅｰｼﾝｸﾞｽｷﾙ	アサーティブコミュニケーションを学び自身のストレスマネジメントができる		ナテ レポート	教育委員会 （各部署委員）	各自
18	入退院支援について	10/31（金）	集合	受け持ち看護師として退院調整に効果的にかかわることができる／受け持ち患者さんへの退院支援の関りができる	地域医療連携室	各病棟プリセプター･主任へ評価依頼	教育委員会 （佐藤）	中会議室 13：30～
19	◎倫理的看護実践について考えてみよう	11/17（月）	集合	看護倫理綱領の振り返りをすることができる 具体的行動目標は倫理的な場面について考えることができる	がん看護 CNS 柴田師長	レポート必須	教育委員会 （めぐみ）	研修室 13：30～
20	輸血療法の基本	12/12　（金）	集合	輸血療法について正しい知識を持ち、安全な取り扱いができる	輸血チーム （畠山、吉田）	アンケート	教育委員会 （畠山）	中会議室 13：30～14：30
21	人工呼吸器について	1/16（金）	集合	人工呼吸器の取り扱いについて学ぶ	臨床工学士		教育委員会 （成田）	ME センター
22	◎振り返り看護観	2/25（水） 発表（撮影）	レポート発表 動画配信	1 年目の自己の成長を振り返り 2 年目の課題を明らかにする 動画配信期間：3/9（木）～3/20（月）	教育委員会	レポート	教育委員会 （佐藤）	大会議室 13：30～

【　レベル　Ⅰ－②　】　基本的な看護手順に従い必要に応じ助言・指導を得て看護を実践する

	研修名	研修日	研修方法	目的／目標	講師	評価	研修担当	場所
1.	病院看護師が行う入退院支援	5/1～21	ﾅｰｼﾝｸﾞｽｷﾙ	看護師が入退院支援で担う役割や必要な基本的な知識、入退院支援のプロセスを学ぶ		ナテ	各部署委員	各自
2.	現場の事例で学ぶ対人対応力向上のためのコミュニケーション術	6/1～21	ﾅｰｼﾝｸﾞｽｷﾙ	自己理解と他者理解のために気質分類について理解し実践できるようになる。実際の事例検討を通して適切な対応方法について理解する。		ナテ	各部署委員	各自
3.	「動画」をとおして認知症患者に対するアセスメント、コミュニケーションを学ぶ	7/1～21	ﾅｰｼﾝｸﾞｽｷﾙ	認知症の患者がどのような体験をしているのかを理解し看護師のかかわり方について学ぶ		ナテ	各部署委員	各自
4.	◎日常の看護ケアで考える倫理	8/1～21	ﾅｰｼﾝｸﾞｽｷﾙ	日常の看護ケアを振り返りながら倫理について考える		ナテ レポート	各部署委員	各自
5.	多重課題	9/8（月）	演習	患者の状態を把握し、優先度を考えながら各タスクを同時進行させる 現実に起きそうな問題を提示することによって、臨床現場において活用できるかといったイメージを具体的にもつことができる	教育委員会	アンケート	教育委員会 （織山・藤田）	５階東研修室 13：30～
6.	褥瘡	8/8（金）	集合	スキン・テアを学ぶことができる／同じ手技で処置することができる・予防することができる	受講確認	皮膚・排泄ケア CN 中山	教育委員会 （明日香）	中会議室
7.	◎アドバンス・ケア・プランニングとは（木澤義之先生）	11/1～20	ﾅｰｼﾝｸﾞｽｷﾙ	～人生の最終段階における医療の決定プロセスに関するガイドラインを踏まえて～　アドバンス・ケア・プランニング（ ACP）の概要から具体的な進め方まで、事例を交えながら学習する		ナテ レポート	各部署委員	各自
8.	◎院内留学（手術室見学）	上半期 日時未定	演習	手術室の見学をとおして、知識を深め、実践に活かす	手術室	レポート	教育委員会 （出川）	手術室

【　レベル　Ⅱ　】　標準的な看護計画に基づき自立して看護を実践する

	研修名	研修日	研修方法	目的／目標	講師	評価	研修担当	場所
1.	患者相談・苦情対応	6/1～21	ﾅｰｼﾝｸﾞｽｷﾙ	日常で身近に起こる苦情や相談例に、どのように対応し有効に活用していくかヒントを学ぶ		ナテ	各部署委員	各自
2.	事例研究の基礎	6/6（金）	集合研修	事例研究について学び研究としてまとめることができる／事例研究を通して、ケース全体を多方面から深く掘り下げて分析する事の体験ができ、患者理解や自己成長につなげる	看護研究員会	事例研究評価基準 発表会　R7.2	各部署委員	中会議室 13：30～

3.	入退院支援における病棟看護師の役割	8/1～21	ﾅｰｼﾝｸﾞ	病棟看護師が退院支援を行う際に、必要な基礎的知識と退院支援のプロセスを学ぶ	教育委員会	ナテ	各部署委員	各自
4.	せん妄予防からケアの実際	9/1～21	ﾅｰｼﾝｸﾞｽｷﾙ	せん妄の症状や原因を理解しケアについて実践で活用できる	教育委員会	ナテ	各部署委員	各自
5.	◎倫理的看護実践について考えてみよう	10/20（月）	集合	倫理について理解し、行動につなげることができる	がん看護 CNS	レポート	教育委員（めぐみ）	中会議室 13：30～
6.	◎学会への参加　1回（Web 参加可）	適宜		自己の計画に沿った院外研修を受講し、伝達報告ができる	各部署学習グループ	レポート(資料つけて)	各部署委員	各部署
7.	◎ケーススタディ発表	2/25（水）発表（撮影）	集合	事例研究の発表ができる 動画配信期間：3/2（月）～3/20（金）	教育委員会	レポート	教育委員会（佐藤）	大会議室 14：00～

【　レベル　Ⅲ　】　ケアの受け手にあう個別的な看護を実践する

	研修名	研修日	研修方法	目的	講師	評価	担当	場所
1.	楽しくやろう看護研究	5/1～21	ﾅｰｼﾝｸﾞｽｷﾙ	講義１～５のうち必要な講義を選んで受講する		ナテ	各部署委員	各自
2.	社会保障制度の動向―地域包括ケアシステムの牽引は看護師の役割	7/1～21	ﾅｰｼﾝｸﾞｽｷﾙ	地域包括ケア時代における社会保障制度の動向について理解できる。病院だけではなく地域全体で連携を強化していく看護師の役割について理解できる。		ナテ	各部署委員	各自
3.	ニーズ把握のためのコミュニケーション	8/1～21	ﾅｰｼﾝｸﾞｽｷﾙ	接遇とコミュニケーションの技術を学び、ニーズの把握に活かすことができる		ナテ	各部署委員	各自
4.	リーダーシップとフォロワーシップ	11/～21	ﾅｰｼﾝｸﾞｽｷﾙ	スタッフとより良い人間関係を構築するために必要なコミュニケーション力とは何か、リーダーに必要な資質やフォロワーシップとはどのようなものかを学ぶ		ナテ	各部署委員	各自
5.	◎看護実践場面から倫理を考えてみよう	12／15（月）	集合	看護実践を通して倫理的課題を捉え、患者家族の価値観を尊重したかかわりが」できる	がん看護 CNS	レポート	教育委員（めぐみ）	中会議室 13：30～
6.	◎ケーススタディ査読	6/	OJT	・ケーススタディ発表に向け、アドバイスができる 計画書評価、ケーススタディ評価基準に沿って支援する	看護研究委員 教育委員会	レポート	教育委員（津嶋）	各自
7.	看護研究	2/25（水）		メンバーとして研究計画書に沿って研究をすすめ、まとめる		レポート	各部署委員	大会議室 14：30～
8.	◎院外研修 1 回（WEB 参加可）	適宜		自己の計画に沿った院外研修を受講し、伝達報告ができる	各部署学習グループ	レポート（資料つけて）必須	各部署委員	各部署
9.	緩和医療研修会　2025	未定	院外研修	PEACE　研修　受講 （厚生労働省が定める緩和ケア研修会）／緩和ケア研修会 e-learning→緩和ケア研修会 1 日参加→認定）	緩和チーム	ポストアンケート（期日厳守）	緩和ケアチーム	未定

【　レベル　Ⅳ　】　幅広い視野で予測的に判断し看護を実践する

	研修名	研修日	研修方法	目的	講師	評価	担当	場所
1.	地域包括ケア時代の看看連携	5/1～21	ﾅｰｼﾝｸﾞｽｷﾙ	看護職間の連携とは、促進のための原則、解決すべき課題等を学ぶ。地域包括ケアの実現に向けて、看護職の幅広い活動を支える連携のポイントを学ぶ。		ナテ	各部署委員	各自
2.	医療従事者のための働き方改革　タスク・シフト/シェア	6/1～21	ﾅｰｼﾝｸﾞｽｷﾙ	これから進められていく働き方改革を理解し、全ての医療従事者の裁量拡大と、存在価値を高める好機とする。		ナテ	各部署委員	各自
3.	働き方改革を踏まえた労務管理の基礎知識（訪看編除く）	7/1～21	ﾅｰｼﾝｸﾞｽｷﾙ	労務管理の基礎について学習し、働きやすい職場づくりについて考える。		ナテ	各部署委員	各自
4.	個人情報・プライバシー	10/1～21	ﾅｰｼﾝｸﾞｽｷﾙ	日々の業務に携わる上で取り扱う「個人情報の保護に関する法律」の概要について学び、事例を通して振り返り、注意すべき課題について理解することができる		ナテ	各部署委員	各自
5.	スタッフ育成にいかすティーチング	11/1～21	ﾅｰｼﾝｸﾞｽｷﾙ	対応能力が依存に該当するスタッフへの効果的な指示の方法を考えることができ、スタッフへの効果的な助言の方法を考えることができる。		ナテ	各部署委員	各自
6.	◎在宅看護・訪問看護	11～1 月予定	在宅訪問	退院後の在宅ケアをどのように行っているか実際に利用者へ訪問し、部署の看護実践につなげる　※日時は訪問看護管理者と調整	訪問看護師	レポート	教育委員会	訪問看護依頼者宅
7.	◎看護研究発表	2/25（水）動画撮影		研究計画書に沿って研究をすすめ、まとめた内容を発表できる ※研究委員会の計画に沿う		レポート 動画配信	教育委員（津嶋）	大会議室 14：30～

【　レベル　Ⅴ　】　より複雑な状況において最適な手段を選択しＱＯＬを高めるための看護を実践する

	研修名	研修日	研修方法	目的	講師	評価	担当	場所
1.	診療報酬改定の概要	5/1～21	ﾅｰｼﾝｸﾞｽｷﾙ	診療報酬改定の概要を理解し、自組織での方針を考えることができる	教育委員会	ナテ	各部署委員	各自
2.	災害時の医療と看護	6/1～21	ﾅｰｼﾝｸﾞｽｷﾙ	災害時に管理者として担うべき看護を理解できる	教育委員会	ナテ	各部署委員	各自
3.	生命の危機にある患者､家族とのコミュニケーション)	7/1～21	ﾅｰｼﾝｸﾞｽｷﾙ	救急医療に直面している患者、家族を理解し、コミュニケーションスキルを学ぶ	教育委員会	ナテ	各部署委員	各自
4.	看護研究をするスタッフへのサポート	8/1～21	ﾅｰｼﾝｸﾞｽｷﾙ	看護研究を行うスタッフへのアドバイスのポイントを学び、サポートができる	教育委員会	ナテ	各部署委員	各自

5	看護師の役割、業務の関連法案	9/1～21	ﾅｰｼﾝｸﾞｽｷﾙ	自組織の看護職員を確保するための課題に気づき、具体的な取り組みを考えることができる		ナテ	各部署委員	各自
6	◎看護研究指導		OJT	・研究発表に向け、アドバイスができる 計画書評価、ケーススタディ評価基準に沿って支援する	教育委員会	レポート	教育委員 （津嶋）	各自
7.	◎院外研修１回 （WEB 参加可）	適宜		自己の計画に沿った院外研修を受講し、伝達報告ができる	各部署学習グループ	レポート（資料つけて）	各部署委員	各自

【　管理ラダーⅠ　】　幅広い視野で予測的に判断し看護を実践する　レベルⅣ1～7 に加えて

	研修名	研修日	研修方法	目的	講師	評価	担当	場所
8.	管理者に求められる倫理的リーダーシップ）	8/1～21	ﾅｰｼﾝｸﾞｽｷﾙ	労務管理の基礎について学習し、働きやすい職場づくりについて考える。		ナテ	各部署委員	各自
9.	◎院外研修２回 実践計画書　２本提出			・部署の問題を認識し問題解決のための院外研修に参加する ・問題解決のための実践計画書を立案できる		レポート （実践計画書）	各部署委員	各自

【　管理ラダーⅡ　】　より複雑な状況において最適な手段を選択しＱＯＬを高めるための看護を実践する　レベルⅤ1～7 に加えて

	研修名	研修日	研修方法	目的	講師	評価	担当	場所
8.	医療従事者のためのアンガーマネジメント	5/1～21	ﾅｰｼﾝｸﾞｽｷﾙ	怒りの感情とうまくつきあうための「アンガーマネジメント」について学習する	教育委員会	ナテ	各部署委員	各自
9.	◎実践結果レポート提出	2/		部署の問題を認識し問題解決に取り組み、結果を評価できる	教育委員会	ナテ	各部署委員	各自

【　専門研修　】

	研修名	対象	研修日	研修方法	目的	講師	評価	担当	場所
パス	クリニカルパスを理解し活用できる	Ⅰ-①以外全員	5/1～21	OJT	医療にかかわるスタッフ全員が患者さんの治療計画を共有化する／クリティカルパスを理解し、活用できる ・クリティカルパスを理解し、適応・バリアンスの対応（評価、記録）が充実する	パス委員会		各部署委員	各部署
固定チームナーシング	看護提供方式 固定チームナーシングの基本 第 1～4 回	全員	6/1～21	ﾅｰｼﾝｸﾞｽｷﾙ	固定チームナーシングの目的、定義を理解し、日々の業務に活かすことができる		受講確認	各部署委員	各自
災害	災害時の医療と看護（スタッフ編） 第２・３回	全員	9/1～21	ﾅｰｼﾝｸﾞｽｷﾙ	災害時にスタッフが担うべき看護について 第 2 回各部門・部署での初期対応 第 3 回必須業務・優先業務の整理		ナテ	各部署委員	各自
看護必要度	看護必要度研修	全員 （必須）	7/1～21	ﾅｰｼﾝｸﾞｽｷﾙ	看護必要度を理解し、評価できる／・入院患者の状態を客観的に評価できる。看護必要度を正しく評価できる	記録委員会	ナテ	各部署委員 ※名簿、視聴・テストレポート提出	各自
認知症	認知症に特有な倫理的改題と意思決定支援	全員 （必須）	8/1～21	動画配信	認知症のある人の倫理的課題を理解することができる／認知症のある人の論理的課題をふまえた接し方ができる	認知症看護 CN 畠山	ナテ	各部署委員 ※名簿、視聴・テストレポート提出	各自
褥瘡ケア	褥瘡	全員 ラダーⅠ ②必須	8/8（金）	集合	スキン・テアを学ぶことができる／同じ手技で処置することができる・予防することができる	皮膚･排泄ケア CN 中山	受講確認	教育委員会 （明日香）	中会議室 13：30～
	褥瘡管理の基本 褥瘡管理フローチャートの実践方法 1.2	全員	10/1～21	ﾅｰｼﾝｸﾞｽｷﾙ	褥瘡管理フローチャートを理解し、実践することができる		動画配信	各部署委員	各自
がん看護	がん化学療法施行に関する注意点	全員	7/22～8/9	配信	免疫チェックポイント阻害について	がん薬物療法認定薬剤師：佐藤家恒主任	受講確認	教育委員会 （藤田）	各自
	がん看護技術 がん薬物療法の実施	全員 ラダーⅡ 以上必須	7 月 1 日～20 日	ﾅｰｼﾝｸﾞｽｷﾙ	安全ながん薬物療法の実施 （カテゴリー上記以外→がん看護技術　ONC-0001 がん薬物療法の実施）		ナテ	各部署委員	
	緩和医療研修会 2024	希望者 ラダーⅢ 受講者 （必須）	未定 日時確認	集合	PEACE　研修　受講 （厚生労働省が定める緩和ケア研修会）／緩和ケア研修会 e-learning→緩和ケア研修会 1 日参加→認定	緩和ケアチーム	ポストアンケート：指定 （期日厳守）	緩和ケアチーム	場所は後日

【　管理職研修　】　対象者：主任以上

	研修名	研修日	研修方法	目的・目標	講師	評価	担当	開催場所
1.	新看護主任研修	4/	集合	主任の職務について理解できる	看護部長		教育委員会	未定
2.	新副師長・師長研修	4/	集合	副師長・師長の職務について理解できる	看護部長		教育委員会	未定

3.	目標管理をうまく運用するコツ	5/1～21	ﾅｰｼﾝｸﾞｽｷﾙ	目標設定の方法、達成度の評価は目標管理の視点を踏まえ、管理者としてどのように指導をするか事例を交えて学ぶ		ナテ	各部署委員	各自
4.	地域包括ケア時代に部署の管理者が持つべき視点	6/1～21	ﾅｰｼﾝｸﾞｽｷﾙ	地域包括ケアシステム内において、自部署がその役割を発揮できるように看護管理者としての考え方を学習する		ナテ	各部署委員	各自
5.	医療職のための会議ファシリテーションスキル	7/1～21	ﾅｰｼﾝｸﾞｽｷﾙ	ファシリテーションの基本とそのスキルを学ぶ。第１回ではファシリテーションとは何か、その役割について。第２回ではミニワークを通して話し合いの基本構造。第３回では「拡散と収束」を具体的に学ぶ。		ナテ	各部署委員	各自
6.	職員のメンタルヘルスを支える方法	8/1～21	ﾅｰｼﾝｸﾞｽｷﾙ	看護管理者として、メンタルヘルスに不調をきたす看護職にどう関われば よいのか事例を通して、具体的なサポート方法やアプローチ、職場全体のメンタルヘルスを向上させる工夫などを学ぶ。		ナテ	各部署委員	各自
7.	看護管理者がめざす働き方改革タスク・シフト／シェア	9/1～21	ﾅｰｼﾝｸﾞｽｷﾙ			ナテ	各部署委員	各自
8.	認定看護管理者 教育課程　受講報告	12/19（金）	集合	レベル教育課程修了者実践報告:看護管理者として基本的責務を遂行するために必要な知識・技術・態度を習得について報告できる。		報告会	教育委員会	中会議室 13：30～14：00
9.	院外研修	適宜		看護管理者として必要な研修に参加する ※院外研修または学会参加　１回（Web 参加可）			各部署委員	各自

【　看護補助者　】看護補助者必須

	研修名	研修日	研修方法	目的・目標	評価	場所･担当
1	医療制度の概要	5/1～21	ﾅｰｼﾝｸﾞｽｷﾙ	医療制度や保険制度について学習。両制度が制定された背景である日本の人口動態や、医療提供体制の現状、機能分化について理解し、看護補助者としての日常の業務に生かすことを目指す	ナテ	各自研修／各署委員
2	病院組織とチーム医療	6/1～21	ﾅｰｼﾝｸﾞｽｷﾙ	病院や看護部の組織形態について学習し、組織における看護補助者の位置付けを確認する。また、チーム医療の概要について学び、看護補助者もその一員であることへの認識を深める	ナテ	
3	チーム医療における看護師・看護補助者の役割	7/1～21	ﾅｰｼﾝｸﾞｽｷﾙ	看護とは何か、チーム医療における看護師の役割は何かを学び、看護補助者が担うチームでの役割について理解を深める	ナテ	
4	看護補助者の業務	8/1～21	ﾅｰｼﾝｸﾞｽｷﾙ	臨床現場における看護補助者の就労環境と体制、看護補助者が担う業務の概要について学ぶ。また、具体的な業務と一日の仕事の流れについて理解する	ナテ	
5	看護補助者の業務上の責任	9/1～21	ﾅｰｼﾝｸﾞｽｷﾙ	業務を行う上でどのような責任を負うのか、業務分担の判断をする際に看護補助者自身が考えるべきことについて学習する	ナテ	
6	看護補助者に求められる倫理	10/1～21	ﾅｰｼﾝｸﾞｽｷﾙ	倫理とは何かについて知り、看護補助者に求められる倫理について理解を深める	ナテ	
7	看護補助者業務における労働安全衛生	11/1～21	ﾅｰｼﾝｸﾞｽｷﾙ	医療現場における業務上のリスクについて学び、具体的な労働安全対策を述べられる。	ナテ	
8.	医療現場で輝く！社会人マナーきほんのき　コミニケーション	12/1～21	ﾅｰｼﾝｸﾞｽｷﾙ	コミュニケーションの基本を理解し、雰囲気づくりと姿勢、態度などの具体的なスキルを磨く	ナテ	
9.	実技研修「摂食嚥下と食事介助」	9/26（金）	集合	摂食嚥下と食事介助の基本を知りことができる　　講師：ＳＴ	受講確認	5 階東研修室
	※医療安全、感染対策は全職員対象研修に参加		講義			

【　看護補助者管理者研修　】（看護師必須：正職員・臨時職員・再雇用すべて）動画視聴・確認テスト（100 点）

	研修名	研修日	対象	研修方法	目的・目標	評価	講師・担当
1	第 1.2 看護補助者との共同の必要性	8/1～21	必須　看護師全員	ﾅｰｼﾝｸﾞｽｷﾙ	看護補助者との更なる協働が求められる背景や制度的な位置づけから、看護補助者との役割分担や看護師の指示責任まで、看護職と看護補助者がチームとして安全で質の高い業務実施ができるよう学びを深めます。	ナテ	各部署の教育委員 ※各部署の受講者名簿、視聴・テストレポートを提出
2	第 3.4 看護補助者の制度的な位置づけ	9/1～21		ﾅｰｼﾝｸﾞｽｷﾙ		ナテ	
3	第 5.6 看護補助者と協働する看護業務実施体制の基本的な考え方	10/1～21		ﾅｰｼﾝｸﾞｽｷﾙ		ナテ	
4	第 7.8 看護補助者へ業務指示を行う看護師の指示責任	11/1～21		ﾅｰｼﾝｸﾞｽｷﾙ		ナテ	
5	第 9.10 看護補助者との協働のためのコミュニケーション	12/1～21		ﾅｰｼﾝｸﾞｽｷﾙ		ナテ	

【　プリセプター会議　】　　対象：令和６年度　プリセプター・エルダー・教育担当者

	研修名	研修日	研修方法	目的・目標	担　　当	場所
1	プリセプター会議　1	7/11（金）	GW	3 か月が経過し新人の状況を情報交換し共有する。その後の対応について検討する	教育委員会（畠山）	中会議室 15：00～
2	プリセプター会議　2	10/10（金）	GW	6 か月が経過し新人の状況を情報交換し共有する。その後の対応について検討する	教育委員会（畠山）	中会議室 15：00～

【　プリセプター研修　】　　対象：令和７年度　プリセプター・エルダー・教育担当者

	研修名	研修日	研修方法	目的・目標	講師	担　　当	場所
1	プリセプター研修　1	2/13（金）	講義	プリセプターの役割について（プリセプターシップ基準に沿って）		教育委員会（成田）	中会議室 15：00～
2	プリセプター研修　2	3/13（金）	講義	新人年間教育・指導計画について・看護技術指導のポイントについての確認		教育委員会（成田）	中会議室 15：00～